

2019年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年5月10日

上場会社名 JIG-SAW株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3914 URL <https://www.jig-saw.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山川 真考
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 鈴木 博道 (TEL) 03-6635-6657
 四半期報告書提出予定日 2019年5月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年12月期第1四半期の連結業績 (2019年1月1日～2019年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|----------------|-----|------|------|-------|------|------|------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2019年12月期第1四半期 | 422 | 28.4 | 108 | 40.4 | 140 | 29.9 | 95 | 28.0 |
| 2018年12月期第1四半期 | 329 | 2.2 | 77 | △22.9 | 107 | 4.7 | 74 | 5.7 |

(注) 包括利益 2019年12月期第1四半期 510百万円(—%) 2018年12月期第1四半期 42百万円(△68.3%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|----------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2019年12月期第1四半期 | 14.61 | 14.14 |
| 2018年12月期第1四半期 | 11.40 | 10.96 |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|----------------|-------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2019年12月期第1四半期 | 2,736 | 2,057 | 75.2 |
| 2018年12月期 | 2,190 | 1,649 | 75.3 |

(参考) 自己資本 2019年12月期第1四半期 2,057百万円 2018年12月期 1,649百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2018年12月期 | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 |
| 2019年12月期 | — | — | — | — | — |
| 2019年12月期(予想) | — | — | — | — | — |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年12月期の連結業績予想 (2019年1月1日～2019年12月31日)

連続最高益。

当社グループを取り巻く事業環境や海外子会社設立を契機としたグローバル展開を大きく加速させることを踏まえ、上場来五期連続の増収増益及び過去最高の当期純利益、となることを見込んでおります。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|-------------|------------|-------------|------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2019年12月期1Q | 6,652,000株 | 2018年12月期 | 6,650,000株 |
| ② 期末自己株式数 | 2019年12月期1Q | 106,613株 | 2018年12月期 | 71,527株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 2019年12月期1Q | 6,564,420株 | 2018年12月期1Q | 6,572,133株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 5 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 7 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 7 |
| (追加情報) | 7 |
| (セグメント情報等) | 7 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間において、当社グループを取り巻く事業環境は、現実世界・サイバー空間が「シームレスにつながる世界」であるデジタルトランスフォーメーション (Digital Transformation) が進み、全ての人やあらゆるモノがつながるSociety5.0の社会へ向かっています (出典：総務省「平成30年版 情報通信白書」)。このような環境のなかで当社グループは、IoT、IIoT分野に加え「生物・細胞」がインターネットとつながるIoE (Internet of Everything) の世界を見据えた取り組みを継続して着実に進めてまいります。

当社マネジメントサービス事業の売上は、安定した完全サブスクリプションモデル (完全ストック型ビジネス) のシステムマネジメント業務の月額継続課金売上と一時的なスポット売上で構成されています。当第1四半期連結累計期間においても、引き続き解約率の低い月額課金案件の受注獲得を推し進めており、前年の第1四半期と比較して月額課金売上は98,959千円増加し、上場以来17四半期連続で過去最高の月額課金売上のプラス成長となり堅調に推移しております。

IoTに必要な機能をすべてパッケージング化したサービス (neqto) を中心としたIoTサービスに関する現地法人2社 (米国・カナダ) を設立し、国内だけではなく海外も含めたグローバルマーケットを対象とした取り組みを一気に拡大いたします。また今後の高い事業成長を実現すべく、将来に向けた投資である人件費・販売促進費・グローバル展開のための経費・研究開発費は前年の第1四半期と比較して約43,000千円増加しました。

以上の取り組みの結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高422,930千円 (前年同期比28.4%増)、営業利益108,368千円 (前年同期比40.4%増)、経常利益140,180千円 (前年同期比29.9%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益95,929千円 (前年同期比28.0%増) となりました。

なお、当社グループはマネジメントサービス事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は、1,240,438千円 (前連結会計年度末比34,683千円減) となりました。これは主に、法人税等の支払及び自己株式の取得により現金及び預金が減少 (前連結会計年度末比51,844千円減) したことによるものであります。

また、固定資産は、1,495,887千円 (前連結会計年度末比580,835千円増) となりました。これは主に、投資有価証券が増加 (前連結会計年度末比567,739千円増) したことによるものであります。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間末における総資産は、2,736,326千円となり、前連結会計年度末に比べ546,151千円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は、287,254千円 (前連結会計年度末比16,323千円減) となりました。これは主に、買掛金が増加 (前連結会計年度末比14,287千円増)、流動負債のその他に含まれる未払金が増加 (前連結会計年度末比20,113千円増) した一方で、未払法人税等が減少 (前連結会計年度末比54,654千円減) したことによるものであります。

また、固定負債は、391,529千円 (前連結会計年度末比154,082千円増) となりました。これは主に、繰延税金負債が増加 (前連結会計年度末比158,075千円増) したことによるものであります。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間末における負債は、678,784千円となり、前連結会計年度末に比べ137,758千円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、2,057,541千円 (前連結会計年度末比408,393千円増) となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が増加 (前連結会計年度末比414,189千円増) したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連続最高益。

当社グループを取り巻く事業環境や海外子会社設立を契機としたグローバル展開を大きく加速させることを踏まえ、上場来五期連続の増収増益及び過去最高の当期純利益、となることを見込んでおります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2018年12月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (2019年3月31日) |
|---------------|--------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 979,104 | 927,259 |
| 売掛金 | 249,333 | 269,205 |
| その他 | 46,736 | 44,000 |
| 貸倒引当金 | △52 | △26 |
| 流動資産合計 | 1,275,121 | 1,240,438 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 103,429 | 107,641 |
| 無形固定資産 | 23,031 | 21,686 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 703,950 | 1,271,690 |
| その他 | 85,181 | 95,410 |
| 貸倒引当金 | △540 | △540 |
| 投資その他の資産合計 | 788,591 | 1,366,560 |
| 固定資産合計 | 915,052 | 1,495,887 |
| 資産合計 | 2,190,174 | 2,736,326 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 94,307 | 108,595 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 26,030 | 22,532 |
| 未払法人税等 | 101,228 | 46,573 |
| その他 | 82,012 | 109,554 |
| 流動負債合計 | 303,578 | 287,254 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 24,014 | 20,015 |
| 繰延税金負債 | 209,742 | 367,818 |
| 資産除去債務 | 3,691 | 3,696 |
| 固定負債合計 | 237,447 | 391,529 |
| 負債合計 | 541,025 | 678,784 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 338,482 | 338,732 |
| 資本剰余金 | 297,955 | 298,205 |
| 利益剰余金 | 879,128 | 975,057 |
| 自己株式 | △351,908 | △454,134 |
| 株主資本合計 | 1,163,658 | 1,157,861 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 485,486 | 899,676 |
| その他の包括利益累計額合計 | 485,486 | 899,676 |
| 新株予約権 | 2 | 2 |
| 純資産合計 | 1,649,148 | 2,057,541 |
| 負債純資産合計 | 2,190,174 | 2,736,326 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自2018年1月1日 至2018年3月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年3月31日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 329,378 | 422,930 |
| 売上原価 | 105,737 | 110,401 |
| 売上総利益 | 223,641 | 312,529 |
| 販売費及び一般管理費 | 146,438 | 204,160 |
| 営業利益 | 77,202 | 108,368 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 23 | 24 |
| 投資有価証券売却益 | 30,265 | 33,525 |
| その他 | 1,851 | 607 |
| 営業外収益合計 | 32,140 | 34,157 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 51 | 30 |
| 為替差損 | 676 | 1,720 |
| 自己株式取得費用 | 678 | 586 |
| その他 | 8 | 7 |
| 営業外費用合計 | 1,415 | 2,345 |
| 経常利益 | 107,927 | 140,180 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 107,927 | 140,180 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 28,037 | 41,946 |
| 法人税等調整額 | 4,937 | 2,304 |
| 法人税等合計 | 32,975 | 44,250 |
| 四半期純利益 | 74,951 | 95,929 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 74,951 | 95,929 |

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自2018年1月1日 至2018年3月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年3月31日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 74,951 | 95,929 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △32,572 | 414,189 |
| その他の包括利益合計 | △32,572 | 414,189 |
| 四半期包括利益 | 42,378 | 510,119 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 42,378 | 510,119 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | — | — |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2019年1月22日開催の取締役会決議に基づき、自己株式35,000株の取得を行いました。この結果、当第1四半期連結累計期間において、単元未満株式の買取による取得も含めて自己株式が102,226千円増加し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式が454,134千円となっております。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

当社グループは、マネジメントサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。